

機械製図2D/3D-CADオペレーター養成科

訓練コース番号	5-04-14-002-16-0131	訓練コース・分野	実践コース 機械関連分野
訓練実施施設名	アイワークス株式会社 横浜東口CADトレーニングセンター		
募集期間 令和4年9月26日（月）～令和4年10月17日（月）			
《 申込み方法等につきましては裏面参照。 》			

【訓練の目標】

機械設計補助、機械系2D及び3D-CADデータ作成、CADトレース作業、設計計画図のばらし作業（部品図・製作図・組立図作成）ができる。

修了後に取得できる資格（任意受験により取得可能な資格）

- 2次元CAD利用技術者試験2級：コンピュータ教育振興協会（受験料）6,050円
- 3次元CAD利用技術者試験2級：コンピュータ教育振興協会（受験料）7,700円

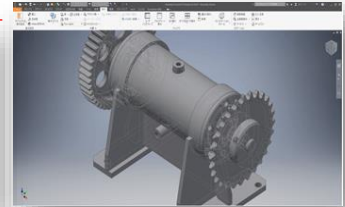
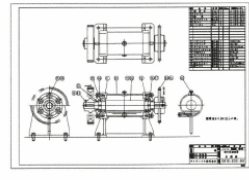


就職支援の内容、過去に実施した求職者支援訓練の実績等

弊社は昭和44年の創業以来、神奈川県内を中心に機械設計製図受託、機械設計CAD教育、機械設計エンジニアの就業支援に取り組んでおります。業界で長年培ってまいりました機械設計補助、機械設計CADオペレーターの育成ノウハウから、あくまで機械設計現場の視点に立って就業に値する訓練を実施いたします。

■就職支援

- ・キャリアコンサルティング（訓練期間中に3回）
- ・ジョブ・カード作成支援（ジョブ・カード作成指導含む）
- ・履歴書・職務経歴書の作成指導
- ・企業面接時重要事項説明、面接ロールプレイング等
- 過去に実施した訓練概要（訓練内容は本訓練と同等）
 - ・平成23年1月～現在までの実施回数20回



課題のひとつ「動力伝達装置」2D計画図と3Dパーツアセンブリデータ



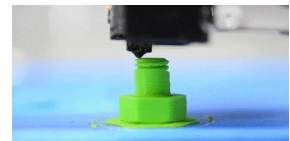
弊社設計エンジニア（講師）が設計製作したMMランドマークタワー自動窓面清掃装置

※就職に大切なポイントとなるのは……。



「機械図面の読図力」

「CADの正しい操作」「実務演習の反復」



3Dプリントの演習風景



訓練の実施風景

新型コロナウイルス感染症防止対策

新型コロナウイルス感染症を防止するために講じている内容

- ・マスク着用の徹底
- ・消毒液の設置
- ・登校時の検温
- ・こまめな換気
- ・密にならないよう配慮した座席の配置
- ・定期的な共用部分の消毒
- ・講師のフェイスシールド着用
- ・サーキュレータ設置による空気攪拌と換気

【訓練期間】

令和4年11月11日（金）～令和5年5月10日（水）

訓練時間 9:00～15:25

【訓練内容】※ 訓練内容の詳細につきましては、説明会（裏面参照）などでご確認できます。

学	科	機械製図概論、安全衛生、就職支援	38	時間
実	技	空間把握演習、CADコマンド演習、DJ・設計計画図ばらし演習、DJ・3Dパーツモデリング演習、3Dデータプリンティング演習他	574	時間
そ	の	他	6	時間
			合計	618 時間


《実践コース》

自己負担額（税込み）	
教科書代	その他の自己負担額と内訳
5,382円（※注1）	職場見学交通費実費（最寄駅：京急線 追浜駅）

受講者が用意する物
なし

（※注1）教科書代等について、訓練開始直前に就職等の理由により辞退された場合、当該教科書代等を負担いただく場合があります。

☆気になるコースの説明を聞くことができます。☆

説明会	説明会は実施いたしておりません。個別にお問い合わせ頂ければ、担当がご案内申し上げます。	
訓練実施機関名	アイワークス株式会社	最寄駅から訓練実施施設までの地図 
訓練実施施設名	アイワークス株式会社横浜東口 CADトレーニングセンター	
訓練実施施設の住所	〒220-0011 神奈川県横浜市西区高島2-6-38 岩井ビル3F	
お問い合わせ先	電話番号 045-451-1831 担当 磯部八臣	
受付時間	9:00 ~ 18:00	

☆申込み方法等☆

受講者募集期間	令和4年9月26日（月） ~ 令和4年10月17日（月）	
定員	15名 （受講申込者が募集定員の半数に満たない場合は訓練の実施を中止することがあります。）	
訓練対象者の条件	PCの基本操作（インターネット、Eメール、オフィス系アプリケーションソフト）ができる方。	
申し込み方法	①ハローワークにて職業相談を行い、訓練受講が適切と認められた場合に受講申込み書の交付を受け、必要書類とともに、住所を管轄するハローワークに本人が募集期間内に申し込み手続きをしてください。 ②本人が「ハローワーク受付後の受講申込書提出先」へ直ちに連絡し、ハローワークで受付された受講申込書をご提出ください。	
受講給付金	一定の要件を満たした場合、職業訓練受講給付金が支給されます。詳しくは、住所管轄のハローワーク窓口にお尋ねください。	

ハローワーク受付後の受講申込書提出先		選考日	令和4年10月26日（水）
提出先住所と宛先	〒220-0011 神奈川県横浜市西区高島2-6-38岩井ビル3F	選考会場	〒220-0011 神奈川県横浜市西区高島2-6-38岩井ビル3F
	アイワークス株式会社 横浜東口CADトレーニングセンター		アイワークス株式会社 横浜東口CADトレーニングセンター
お問い合わせ先	電話番号 045-451-1831	選考方法	面接
	担当 磯部八臣		
受付時間	9:00 ~ 18:00	持ち物	筆記用具
		選考結果発送日	令和4年10月31日（月）

訓練カリキュラム

訓練実施機関名: アイワックス株式会社

訓練の種類	<input checked="" type="checkbox"/>	基礎コース ()	就職を想定する職業・職種						
	<input checked="" type="checkbox"/>	実践コース (16 機械関連分野)							
訓練科名	<input checked="" type="checkbox"/>	職場復帰支援コース (※基礎コースのみ)	<input type="checkbox"/>	託児サービス支援訓練コース	機械設計補助、CADオペレーター (機械設計製図)				
	<input type="checkbox"/>	短時間訓練コース							
募集期間(予定)	令和4年9月26日 ~ 令和4年10月17日								
選考日(予定)	令和4年10月26日								
選考方法	<input checked="" type="checkbox"/>	面接	<input type="checkbox"/>	筆記試験	<input type="checkbox"/>	その他 ()			
選考結果通知日	令和4年10月31日								
訓練期間	令和4年11月11日 ~ 令和5年5月10日 (6 か月) (訓練日数 105 日)								
訓練時間	9 時 00 分 ~ 15 時 25 分			訓練定員	15 名				
訓練対象者の条件	PCの基本操作(インターネット、Eメール、オフィス系アプリケーションソフト)ができる方。								
訓練推奨者 (特定の者を想定する場合のみ)	<input type="checkbox"/>	新規学校卒業者	<input type="checkbox"/>	ニート等の若者	<input type="checkbox"/>	障害者	<input type="checkbox"/>	母子家庭の母等	
	<input type="checkbox"/>	被災者	<input type="checkbox"/>	外国人	<input type="checkbox"/>	その他 ()			
訓練目標 (仕上がり像)	機械設計補助、機械系2D及び3D-CADデータ作成、CADトレース作業、設計計画図のばらし作業(部品図・製作図・組立図作成)ができる。								
訓練修了後に取得できる資格	名称 ()	2次元CAD利用技術者試験2級	認定機関 ()	コンピュータ教育振興協会	<input checked="" type="checkbox"/>	任意受験			
	名称 ()	3次元CAD利用技術者試験2級	認定機関 ()	コンピュータ教育振興協会	<input checked="" type="checkbox"/>	任意受験			
	名称 ()		認定機関 ()		<input type="checkbox"/>	任意受験			
	名称 ()		認定機関 ()		<input type="checkbox"/>	任意受験			
	名称 ()		認定機関 ()		<input type="checkbox"/>	任意受験			
IT分野の訓練における基本奨励金の特別措置の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)									
訓練概要	機械設計補助、機械系CADオペレーティングの仕事に関する設計計画図面のばらし作業(製作図、組立図の作成)、2D・3DCADデータ作成の知識・技能を習得する。								
訓練内容	科目		科目の内容			訓練時間			
	安全衛生		VDT作業と安全衛生			2時間			
	就職支援		ジョブ・カード制度の説明、履歴書・職務経歴書作成指導、面接指導			18時間			
	機械製図概論		JIS規格の製図の基礎、CAD製図、機械要素の製図			18時間			
	空間把握演習		第三角法における三面図の理解と記述			16時間			
	CADコマンド演習		2次元・3次元CADコマンド操作(2次元: 作図・修正コマンド、图层管理 3次元: スケッチ、拘束、フィーチャ化、アセンブリ)			60時間			
	CADトレース基礎演習		機械製図に準拠したCADデータのトレース(写図)			72時間			
	CADトレース機械演習		機械要素を用いた機械部品図のCADデータのトレース(写図)			90時間			
	DJ・設計計画図ばらし演習		課題装置(穴あけ治具装置)のCADデータ作成、設計計画図面からの機械製図技法や機械要素を考慮した製作図の2DCADデータ化			36時間			
	CL・設計計画図ばらし演習		課題装置(クランプ装置)のCADデータ作成、設計計画図面からの機械製図技法や機械要素を考慮した製作図の2DCADデータ化			36時間			
	PD・設計計画図ばらし演習		課題装置(駆動装置)のCADデータ作成、設計計画図面からの機械製図技法や機械要素を考慮した製作図の2DCADデータ化			30時間			
	DD・設計計画図ばらし演習		課題装置(動力伝達装置)のCADデータ作成、設計計画図面からの機械製図技法や機械要素を考慮した製作図の2DCADデータ化			42時間			
	DJ・3Dパーツモデリング演習		穴あけ治具装置の3Dボトムアップ手法の単体部品モデルデータ作成、モデル修正データ作成、3Dデータ履歴(パラメトリック)把握、押し出し・回転フィーチャ、作業平面、フィーチャの従属関係、各3Dパーツのアセンブリデータ作成			18時間			
	CL・3Dパーツモデリング演習		クランプ装置の3Dボトムアップ手法の単体部品モデルデータ作成、モデル修正データ作成、3Dデータ履歴(パラメトリック)把握、押し出し・回転フィーチャ、作業平面、フィーチャの従属関係、各3Dパーツのアセンブリデータ作成			30時間			
	PD・3Dパーツモデリング演習		駆動装置の3Dボトムアップ手法の単体部品モデルデータ作成、モデル修正データ作成、3Dデータ履歴(パラメトリック)把握、押し出し・回転フィーチャ、作業平面、フィーチャの従属関係、各3Dパーツのアセンブリデータ作成			30時間			
	3Dデータプリンティング演習		グループワーク演習による、3DCADデータから3Dプリンターを活用し、STLファイルの作成及び3D出力設定の把握、実行、積層生成したワークの表面仕上げ。			36時間			
	DD・3Dパーツモデリング演習		動力伝達装置の3Dボトムアップ手法の単体部品モデルデータ作成、モデル修正データ作成、3Dデータ履歴(パラメトリック)把握、押し出し・回転フィーチャ、作業平面、フィーチャの従属関係、各3Dパーツのアセンブリデータ作成			36時間			
	PC・3Dパーツモデリング演習		確動力装置の3Dボトムアップ手法の単体部品モデルデータ作成、モデル修正データ作成、3Dデータ履歴(パラメトリック)把握、押し出し・回転フィーチャ、作業平面、フィーチャの従属関係、各3Dパーツのアセンブリデータ作成			36時間			
	3Dデータドローイング演習		3Dパーツおよび3Dアセンブリファイルのドローイング(2D図面化)データ作成、図面ビュー把握、ベースビュー・投影図作成、図面リソース、図面注記			6時間			
	企業実習	<input checked="" type="checkbox"/>	実施しない	実施する ※実施する場合、カリキュラムは別途作成し、総時間のみ記入してください。					
職場見学、職場体験、職業人講話	【職場見学】		日産自動車株追浜工場: 6h x 1日=6h			6時間			
			※目的: 機械系CAD分野の基幹産業である輸送機器製造関連メーカーを見学することで設計製造現場に必要な実務レベルの内容に触れることにより就業意識を高めていくこと。						
訓練時間総合計	618時間	学科	38時間	実技	574時間	企業実習	0時間	職場見学等	6時間
受講者の負担する費用	教科書代		5,382円						
	その他 ()								
	備考 (職場見学交通費実費)								
指導方法	訓練形態(個別指導・補講を除く)		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての受講者を一堂に集め、講師が直接指導する						
			<input type="checkbox"/>	オンラインによっても指導する(当該日通所可能・混在型)	<input type="checkbox"/>	オンラインによっても指導する(当該日通所不可・単独型)	<input type="checkbox"/>	オンライン計	時間
	施設設備や教材等を有効に活用した効果的な指導のための工夫		教材は専門的な内容の中でも、初心者でも理解しやすいものと、補助的にオリジナルの実務的に優れた内容のものとを併用することで効果をもたらすこととしている。						
受講者ごとの特質及び習得状況に応じた指導のための工夫		平素の放課後も各自の補習にしっかりと対応することで、カリキュラムの進捗に差が生じることなく指導する。また、各パートに習熟した実務に即した課題を用意、入念な回答チェックすることで理解を促し、スキルを積み上げて行く。							

※1 企業実習を予定している場合は、様式第10~12号を作成のうえ提出してください。

※2 様式第6号の「日別計画表」を添付してください。

※3 訓練推奨者欄には、特に訓練を推奨する対象がある場合に、当てはまるもの全てのチェック欄(□)に✓を記入してください。

「その他」の場合は、「訓練対象者の条件」欄に内容を記入してください。特にない場合はチェックは不要です。

※4 「職場体験」、「職業人講話」、「職場見学」については、それぞれの時間数が分かるように記入してください。

※5 訓練時間には、キャリアコンサルティング等の時間は含まれませんので、除いて記入してください。